

町長室から

40度を

超える猛暑の地域と、朝晩は15度前後と寒さを感じる浦幌町のよ
うに、7月から8月は日本列島の
広さを感じることにになりました。

畑では小麦の収穫は幸いにも
雨が降りだす前に終了すること
ができましたが、質量ともに気
にかかるところです。

先日、日本ハムファイターズ
の浦幌後援会を正式に「北海道
日本ハムファイターズオフィ
シャル後援会」とする認証式が
札幌ドームで行われ、日本ハム
ファイターズの竹田代表取締役
社長から認定証が授与されまし
たが、私も同席させていただきました。

その際に、竹田社長には浦幌
町は来年開町120年の節目と
なる事からファイターズナイ
ンが1年間町の応援大使になる事
業に応募しますのでよろしくお
願いしますと要請して、快くお
解をいただきました。

当日は日本ハムの試合も行わ
れて、町民有志の皆さんとも

に応援ツアーのバスに同乗して
の訪問でしたが、皆さんの応援
もあり、日本ハムはオリックス
に3-0で快勝して大いに盛り
上がりました。

今年には松浦武四郎氏により北
海道と命名されてから150年
目となる年です。

8月5日に札幌市で天皇陛下
をお迎えして記念式典が挙行さ
れました。

来年4月でご退位になること
が決定しているため平成天皇と
して最後の北海道訪問となら
れると思います。

直接お言葉はありませんでし
たが、「丁寧」に会場の皆さんに
何度も頭を下げ、手を振られて
挨拶されていました。

式典のテーマは「先人に学び、
未来へつなぐ」でしたが、第1部
では青少年の未来への誓いとし
て帯広農業高校2年生(女性)と
札幌西高校2年生(男性)による
発表があり、帯広農業高校生は
新規就農した親の後継者になる、
また、札幌西高校生は自分は医
師になり、地方の医療を担うド

クターを目指したいと高らかに
宣言しました。

北海道、地方の課題をしっか
り認識して自分がその解決に向
けて頑張るといふ誓いであり、
会場から沢山の拍手があり、私
も大いなる感動を受けました。

次にアイヌ伝統芸能と地域芸能
として松前神楽(獅子舞や江差
追分などが披露され、締めには
新井満氏の作詞作曲であるアイ
ヌ語の「こんにちは」を意味する
「イランカラプテ」きみにあえ
てよかった」の大合唱となりま
した。

第2部では各層からのメッ
セージの紹介があり、最後は札
幌国際情報高校のプラスバンド
によるダンス&プレイと札幌南
高校の書道部のパフォーマンス
で締めくくられました。

その後は大黒摩季さんらによ
るスペシャルコラボレーション
が行われる予定でしたが、残念
ながら帰りの時間が迫っており
会場を後にしました。

各国領事館の人たちや海外の
関係者の皆さんの出席もあり、

実り多い式典になったのではな
いかと思います。

このたび新ALET(外国語指
導助手)のヘイリー・ルネー・グ
ティックさんが着任されました。
出身はアメリカのフロリダ州で、
FURMAN大学を今年卒業し、
日本には昨年1年間早稲田大学
に留学していました。

FURMAN大学では日本語
を学ぶ学生たちへの日本語指導
もされていたとのことで、日本
語の会話は中くらいには大丈夫
とのことでした。

来年から小学校で本格的な英
語教育が始まりますので、現在
のALETであるコレットさんと
2人で小・中学校の生の英語教
育を担当していただきます。
名前を呼ぶときはファースト
ネームのヘイリーと呼びかけて
いただきたいと思います。

町民の皆さんと接する機会も
あると思いますのでよろしくお
願いたします。

浦幌町長 水澤一廣